

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
65	避難 所 運 営 用 具	エコロジー食器セット	—	—	—	
66		軍手セット(すべり止め付 120 双)	—	—	—	
67		台車	—	—	—	
68-1		倉庫備蓄非常食 1 (五目ごはん・かゆ)	—	—	—	
68-2		倉庫備蓄非常食 2 (きなこ餅・いそべ餅)	—	—	—	
68-3		倉庫備蓄非常食 3 (サバイバルフーズ)	—	—	—	
68-4		倉庫備蓄非常食 4 (チキンシチュー)	—	—	—	
68-5		倉庫備蓄非常食 5 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-6		倉庫備蓄非常食 6 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-7		倉庫備蓄非常食 7 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-8		倉庫備蓄非常食 8 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-9		倉庫備蓄非常食 9 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-10		倉庫備蓄飲料水	—	—	—	
68-11		拠点本部備蓄非常食 10 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-12		拠点本部備蓄非常食 11 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-13	拠点本部備蓄非常食 12 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-14	拠点本部備蓄非常食 13 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-15	拠点本部備蓄非常食 14 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
69	給水 用具	浄水器	1	0	1	
70		ウォータータンク (20L 用)	5	0	5	
71		飲料水袋	—	—	—	
72	そ の 他	防災倉庫 (集会施設を倉庫登録している場合も含む)	—	—	—	
73		土のう	—	—	—	
74		小型除雪機 (最大除雪量 60t/h 以上、除雪幅 70 cm 以上)	—	—	—	

※飯田市整備分の資機材等は、資料編 和田小学校防災備蓄倉庫配備品一覧 (P122) を参照

n 遠山中学校備蓄倉庫（自主防災会整備分）

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必 要 数	備考
1	情報伝達用具	拠点本部看板（桃太郎旗）	—	—	—	
2		区本部看板（桃太郎旗）	—	—	—	
3		自治会看板（桃太郎旗）	—	—	—	
4		スピーカーセット	—	—	—	
5		電気メガホン（拡声器）	—	—	—	
6		無線機【車載型】（基地局）	—	—	—	
7		無線機【ハンディー型】（移動局）	—	—	—	
8		折り畳み自転車（ノパンタヤ装着）	1	0	1	
9		災害時優先電話（モジュラーケーブル30m付） 整備：飯田市、管理：自主防災会	1	1	0	
10	消火用具	ファイヤーレンジャー（背負式水のう）	—	—	—	
11		消火器（詰替えは別）	—	—	—	
12		初期消火用（ホース3～5本、管鎗、ホース格納庫、消火栓ハットル）	—	—	—	
13	救出用具	梯子（2連アルミはしご）	—	—	—	
14		チェーンソー	—	—	—	
15		救助用工具（BOX型）セット	—	—	—	
16		ハンマー	—	—	—	
17		カケヤ	—	—	—	
18		ボルトクリッパー（鉄線鋏）	—	—	—	
19		一輪車（ノパンタヤ装着）	—	—	—	
20		リヤカー（ノパンタヤ装着）	—	—	—	
21		油圧ジャッキ	—	—	—	
22		チェンブロック	—	—	—	
23		ウインチ	—	—	—	
24		レスキューセット（リュック型）	—	—	—	
25		スコップ	—	—	—	
26		バール	—	—	—	
27		ツル	—	—	—	
28		斧	—	—	—	
29		のこぎり	—	—	—	
30	救護用具	救急セット（約50人用）	—	—	—	
31		担架（4ツ折足付アルミ製担架）	—	—	—	
32		レスキューボード（簡易担架）	—	—	—	
33		チェア型担架	—	—	—	
34		折り畳み式ストレッチャー	2	0	2	
35		トリアージシート	1	0	1	
36		トリアージタグセット（50枚入箱×2）	2	0	2	
37		コードリール	5	0	5	
38		投光器	3	0	3	
39		発電機（静音型）1000W～1500W程度	5	0	5	

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
40	避難 所 運 営 用 具	炊飯器・釜（3～5升炊）	2	0	2	
41		ガスコンロ	2	0	2	
42		ガスボンベ	2	0	2	
43		防災テント (簡易セット 180 cm×360 cm、重り 20 kg×4個セット)	2	0	2	
44		防水シート	10	0	10	
45		防災ヘルメット	—	—	—	
46		簡易トイレ	6	—	—	
47		毛布	30	0	20	
48		簡易ベッド	15	0	12	
49		車椅子	1	0	1	
50		LEDランタン	2	0	2	
51		非常用ろうそく（24時間ローソク）	10	0	10	
52		ECOラジオ（電池不要）	1	0	1	
53		ラジオ	2	0	2	
54		寝袋	—	—	—	
55		誘導用ロープ（100m）	—	—	—	
56		トイレトペーパー（シングル60m×12ロールパック）	—	—	—	
57		カセットコンロ	—	—	—	
58		カセットコンロガス（3本組）	—	—	—	
59		石油ストーブ	2	0	2	
60		ガソリン携行缶（20L用）	—	—	—	
61		強力ライト（LED型懐中電灯）	1	0	1	
62		ホワイトボード (W1202×D51×H902、マーカー、イレーザセット)	—	—	—	
63		筆記用具セット（筆記用具、メモ用紙等）	1	1	0	
64		包装食袋	—	—	—	
65		エコロジー食器セット	—	—	—	
66		軍手セット(すべり止め付 120 双)	—	—	—	
67		台車	—	—	—	
68-1		倉庫備蓄非常食 1（五目ごはん・かゆ）	—	—	—	
68-2		倉庫備蓄非常食 2（きなこ餅・いそべ餅）	—	—	—	
68-3		倉庫備蓄非常食 3（サバイバルフーズ）	—	—	—	
68-4		倉庫備蓄非常食 4（チキンシチュー）	—	—	—	
68-5	倉庫備蓄非常食 5【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-6	倉庫備蓄非常食 6【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-7	倉庫備蓄非常食 7【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-8	倉庫備蓄非常食 8【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
68-9	避難 所運 営用具	倉庫備蓄非常食 9 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-10		倉庫備蓄飲料水	—	—	—	
68-11		拠点本部備蓄非常食 10 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-12		拠点本部備蓄非常食 11 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-13		拠点本部備蓄非常食 12 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-14		拠点本部備蓄非常食 13 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-15		拠点本部備蓄非常食 14 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
69	給水 用具	浄水器	1	0	1	
70		ウォータータンク (20 L 用)	5	0	5	
71		飲料水袋	—	—	—	
72	そ の 他	防災倉庫 (集会施設を倉庫登録している場合も含む)	—	—	—	
73		土のう	—	—	—	
74		小型除雪機 (最大除雪量 60t/h 以上、除雪幅 70 cm 以上)	—	—	—	

※飯田市整備分の資機材等は、資料編 遠山中学校防災備蓄倉庫配備品一覧を参照

ク 避難所・災害対策拠点

(ア) 避難所・災害対策拠点の区分

区 分	避難施設・避難地等	説 明	備 考
指定避難所	指定避難施設	<p>応急避難施設で地域内の様子が確認され、避難が必要になった場合に避難する施設</p> <p>家屋等が被災し者を収容し、継続して避難を行う施設</p>	小中学校の体育館など一定期間避難生活を行う施設
	応急避難施設	<p>指定避難施設へ避難する前の中継地点で、避難者が一時的に集合して様子を見る場所又は集団を形成する場所</p> <p>避難地、一時避難場所に危険が及ぶ場合や雨天時に地域及び建物の安全が確認されるまでの間、一時的に避難する集会所等の公共施設</p>	各区内にある集会施設等で自宅等の安全が確認されるまでの間、一時的に避難する施設
指定緊急避難場所	広域避難地	<p>大規模土砂災害や大震災時に周辺地区から避難者を収容し、震災直後発生する火災から避難者の生命を保護するために必要な面積を有する学校グラウンド、公園、緑地等。また、長期化するような避難生活を送る場合に指定避難施設とともに避難所となる。</p>	地域内にある比較的大きな空き地 グラウンド、公園、広場など
	避難地	<p>広域避難地へ避難する前の中継地点で、避難者が一時的に集合をして様子を見る場所又は集団を形成する場所。集合した人々の安全がある程度確保されるスペースをもつ地区の集会施設前の広場、近所の公園等</p> <p>土砂災害や火災による輻射熱・延焼等から地域及び避難施設の安全が確保されるまでの間、避難する空き地</p>	自治会内の住民が避難できる集会所前の広場など自治会内にある空き地

指定緊急避難場所	一時避難地	避難地へ避難する前の 中継地点で地震発生直後 に身の安全を確保するた めに避難して様子を見る 場所又は小さな集団を形 成する場所 発災直後に避難する場 所	隣組内の住民が避 難できる空き地 道路の待避所、個人 の駐車スペースな ど隣組内での構造 物のない場所
災害対策拠点	南信濃地区拠点施設 (災害対策本部)	南信濃地区内の災害対 策に係る拠点となる施設 災害発生直前及び発災 後に災害対策本部となる 施設	
	地区拠点施設 (地区拠点避難施設)	応急避難施設のうち各 区の拠点(本部)となる 施設 災害発生直前及び発災 後に各区の拠点となる施 設	応急避難施設のう ち各区の拠点とな る施設を指定 (5施設)

(イ) 南信濃地区内の避難所・避難場所及び拠点施設

※災害種別：地震・土砂災害・浸水

No.	区分	名称 【鍵管理者】	所在地 【地区】	電話	受入 人数	災害種別
1	指定避難施設	和田小学校体育館 【和田小学校】	上新町 【和田橋北】	(0260) 34-2044	200	地・土・水
2	指定避難施設	遠山中学校体育館 【遠山中学校】	上新町 【和田橋北】	(0260) 34-2047	250	地・土・水
3	応急避難施設 (木沢区拠点施設)	木沢地区会館 【木沢区】	木沢 【木沢】		30	地・土・水
4	応急避難施設	和田保育園 【和田保育園】	上新町 【和田橋北】	(0260) 34-2306	50	地・土・水
5	応急避難施設	かぐらの湯 【南信濃振興公社】	夜川瀬 【和田橋南】	(0260) 34-1085	250	地・土・水
6	応急避難施設 (和田橋北区 拠点施設)	学習交流センター 【南信濃公民館】	下新町 【和田橋北】	(0260) 34-5101	50	地・土・水
7	応急避難施設	老人福祉センター 【長寿支援課】	上本町 【和田橋南】	(0260) 34-2249	100	地・土・水
8	応急避難施設	遠山郷土館 【南信濃振興公社】	下新町 【和田橋北】	(0260) 34-2355	50	地・土・水
9	応急避難施設 (和田橋南区 拠点施設)	海洋センター体育館 【生涯学習スポーツ課】	昭和通り 【和田橋南】	(0260) 34-5110	300	地・土・水
10	応急避難施設 (八重河内区 拠点施設)	八重河内地区館 【八重河内区】	本村 【八重河内】		30	地・土・水

No.	区分	名称 【鍵管理者】	所在地 【地区】	電話	受入 人数	災害種別
11	応急避難施設 (南和田区 拠点施設)	名古屋山第一集会所 【南和田区】	名古屋山第一 【南和田】		30	地・土・水
12	広域避難地	上島ヘリポート	上島 【木沢】		300	地・土・水
13	広域避難地 (避難地)	旧木沢小学校 グラウンド	木沢 【木沢】		500	地・土・水
14	広域避難地 (避難地)	木沢地区会館駐車場	木沢 【木沢】		100	地・土・水
15	広域避難地	遠山中学校グラウンド	上新町 【和田橋北】		2000	地・土・水
16	広域避難地 (避難地)	和田小学校グラウンド	上新町 【和田橋北】		1000	地・土・水
17	広域避難地	和田保育園広場 (園庭)	上新町 【和田橋北】		300	地・土・水
18	広域避難地 (避難地)	かぐらの湯駐車場	夜川瀬 【和田橋南】		1000	地・土・水
19	広域避難地	南信濃自治振興 センター駐車場	中新町 【和田橋北】		300	地・土・水
20	広域避難地	南信濃運動場 (総合グラウンド)	下市場 【和田橋南】		2000	地・土・水
21	広域避難地 (避難地)	八重河内地区館前庭 及びテニスコート	本村 【八重河内】		300	地・土・水
22	広域避難地 (避難地)	旧南和田小学校 グラウンド	名古屋山第二 【南和田】		300	地・土・水
23	避難地	押出集会所 【押出自治会】	押出 【和田橋北】		建物 20 敷地 50	地・土・水
24	避難地	大島集会所 【上下大島自治会】	上大島 【和田橋北】		建物 10 敷地 50	地・土・水
25	避難地	観音様 【上下大島自治会】	下大島 【和田橋北】		建物 5 敷地 30	地・土・水
26	避難地	漆平島集会所 【漆平島自治会】	漆平島 【和田橋北】		建物 10 敷地 10	地・土・水
27	避難地	池口集会所 【池口自治会】	池口 【和田橋北】		建物 10 敷地 20	地・土・水
28	避難地	飯田信金南信濃支店 駐車場	中新町 【和田橋北】		50	地・土・水
29	避難地	学習交流センター 駐車場	下新町 【和田橋北】		50	地・土・水
30	避難地	紺屋旅館駐車場	上本町 【和田橋南】		20	地・土・水
31	避難地	橋新横空き地	中本町 【和田橋南】		50	地・土・水
32	避難地	酒井鉄工モーターズ 展示場横	下本町 【和田橋南】		50	地・土・水

No.	区分	名称 【鍵管理者】	所在地 【地区】	電話	受入 人数	災害種別
33	避難地	樋口集会所 【樋口自治会】	樋口 【和田橋南】		建物 10 敷地 30	地・土・水
34	避難地	山原集会所 【山原自治会】	山原 【和田橋南】		建物 10 敷地 30	地・土・水
35	避難地	海洋センター駐車場	昭和通り 【和田橋南】		200	地・土・水
36	避難地	久保敷梅久宅 南側空地	下和田 【和田橋南】		30	地・土・水
37	避難地	J A尾の島製茶工場 前広場	尾野島 【和田橋南】		150	地・土・水
38	避難地	山崎直子宅前広場	松島 【和田橋南】		30	地・土・水
39	避難地	梅平集会所 【梅平自治会】	梅平 【八重河内】		建物 10 敷地 20	地・土・水
40	避難地	梶谷集会所 【梶谷自治会】	梶谷 【八重河内】		建物 5 敷地 20	地・土・水
41	避難地	此田集会所 【此田自治会】	此田 【八重河内】		建物 10 敷地 30	地・土・水
42	避難地	名古屋山第一 集会所前広場	名古屋山第一 【南和田】		30	地・土・水
43	避難地	名古屋山製茶工場 【名古屋山製茶組合】	名古屋山第二 【南和田】		建物 15 敷地 30	地・土・水
44	避難地	十原集会所 【十原自治会】	十原 【南和田】		建物 10 敷地 20	地・土・水
45	避難地	大町多目的センター 【大町自治会】	大町 【南和田】		建物 10 敷地 20	地・土・水
46	避難地	飯島集会所 【飯島自治会】	飯島 【南和田】		建物 5 敷地 10	地・土・水
47	避難地	川合集会所 【川合自治会】	川合 【木沢】		建物 10 敷地 20	地・土・水
48	避難地	小道木橋付近	小道木 【木沢】		建物 10 敷地 20	地・土・水
49	避難地	八日市場バス停前	八日市場 【木沢】		30	地・土・水
50	避難地	上中根集会所 【上中根自治会】	上中根 【木沢】		建物 10 敷地 20	地・土・水
51	避難地	下中根集会所 【下中根自治会】	下中根 【木沢】		建物 10 敷地 20	地・土・水
52	避難地	宇佐八幡大社 【須沢自治会】	須沢 【木沢】		建物 10 敷地 20	地・土・水
53	南信濃地区 拠点施設 (災害対策本部)	南信濃地域交流 センター 【南信濃自治振興 センター】	和田 【南信濃】	(0260) 34-5111	建物 50 敷地 300	地・土・水

(参考) 自治会別の最寄りの避難地

※災害種別：地震・土砂災害・浸水

区	自治会	最寄りの避難地	災害種別
和田橋北区	押出	押出集会所	地・土・水
	上大島	大島集会所	地・土・水
	下大島	観音様	地・土・水
	漆平島	漆平島集会所	地・土・水
	池口	池口集会所	地・土・水
	上新町	和田小学校グラウンド	地・土・水
	中新町	飯田信金南信濃支店駐車場	地・土・水
	下新町	学習交流センター駐車場	地・土・水
和田橋南区	上本町	紺屋旅館駐車場	地・土・水
	中本町	橋新横空地	地・土・水
	下本町	酒井鉄工モータース展示場横	地・土・水
	夜川瀬	かぐらの湯駐車場	地・土・水
	樋口	樋口集会所	地・土・水
	山原	山原集会所	地・土・水
	昭和通り	海洋センター駐車場	地・土・水
	下和田	宅南側空地	地・土・水
	下市場	海洋センター駐車場	地・土・水
	尾野島	J A尾の島製茶工場前広場	地・土・水
	松島	宅前広場	地・土・水
八重河内区	本村	八重河内地区館前庭及びテニスコート	地・土・水
	梅平	梅平集会所	地・土・水
	梶谷	梶谷集会所	地・土・水
	此田	此田集会所	地・土・水
南和田区	名古屋山第一	名古屋山第一集会所前広場	地・土・水
	名古屋山第二	名古屋山製茶工場	地・土・水
		旧南和田小学校グラウンド	地・土・水
	十原	十原集会所	地・土・水
	大町	大町多目的センター	地・土・水
木沢区	飯島	飯島集会所	地・土・水
	木沢	旧木沢小学校グラウンド	地・土・水
	川合	川合集会所	地・土・水
	小道木	小道木橋付近	地・土・水
	八日市場	八日市場バス停前	地・土・水
	上島	上島ヘリポート	地・土・水
	上中根	上中根集会所	地・土・水
	下中根	下中根集会所	地・土・水
須沢	宇佐八幡大社	地・土・水	

(ウ) 南信濃地区拠点施設及び避難所別資機材の配備状況と購入計画

a 南信濃地域交流センター【南信濃地区拠点施設】

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必 要 数	備考
1	情報伝達用具	拠点本部看板（桃太郎旗）	1	1	0	事務室
2		区本部看板（桃太郎旗）	—	—	—	
3		自治会看板（桃太郎旗）	—	—	—	
4		スピーカーセット	1	0	1	シャッター倉庫
5		電気メガホン（拡声器）	3	3	0	事務室1 大倉庫2
6		無線機【車載型】（基地局）	1	1	0	事務室
7		無線機【ハンディー型】（移動局）	1	1	0	事務室
8		折り畳み自転車（ノパンクタイヤ装着）	1	0	1	シャッター倉庫
9		災害時優先電話（モジュラーケーブル30m付） 整備：飯田市、管理：自主防災会	1	1	0	事務室
10	消火用具	ファイヤーレンジャー（背負式水のう）	10	0	10	シャッター倉庫
11		消火器（詰替えは別）	—	—	—	
12-1		初期消火用（ホース3～5本、管鎗、ホース格納庫、消火栓ハンドル）	—	—	—	
12-2		初期消火用具（消火栓ホース口径65mm）	15	15	0	
12-3		初期消火用具（消火栓ホース口径50mm）	—	—	—	
12-4	初期消火用具（消火栓ホース口径40mm）	—	—	—		
13	救出用具	梯子（2連アルミはしご）	—	—	—	
14		チェーンソー	—	—	—	
15		救助用工具（BOX型）セット	—	—	—	
16		ハンマー	—	—	—	
17		カケヤ	—	—	—	
18		ボルトクリッパー（鉄線鋏）	—	—	—	
19		一輪車（ノパンクタイヤ装着）	—	—	—	
20		リヤカー（ノパンクタイヤ装着）	1	1	0	大倉庫
21		油圧ジャッキ	—	—	—	
22		チェンブロック	—	—	—	
23		ウインチ	—	—	—	
24		レスキューセット（リュック型）	—	—	—	
25		スコップ	—	—	—	
26		バール	—	—	—	
27		ツル	—	—	—	
28		斧	—	—	—	
29	のこぎり	—	—	—		
30	救護用具	救急セット（約50人用）	—	—	—	
31		担架（4ツ折足付アルミ製担架）	2	0	2	
32		レスキューボード（簡易担架）	—	—	—	
33		チェア型担架	—	—	—	

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必 要 数	備考
34	救護用具	折り畳み式ストレッチャー	—	—	—	
35		トリアージシート	—	—	—	
36		トリアージタグセット (50枚入箱×2)	—	—	—	
37	避難所運営用具	コードリール	—	—	—	
38		投光器	—	—	—	
39		発電機(静音型) 1000W~1500W程度	—	—	—	
40		炊飯器・釜(3~5升炊)	—	—	—	
41		ガスコンロ	—	—	—	
42		ガスボンベ	—	—	—	
43		防災テント (簡易セット180cm×360cm、重り20kg×4個セット)	—	—	—	
44		防水シート	—	—	—	
45		防災ヘルメット	148	148	0	大倉庫
46		簡易トイレ	—	—	—	
47		毛布	20	0	20	
48		簡易ベッド	12	0	12	
49		車椅子	—	—	—	
50		LEDランタン	—	—	—	
51		非常用ろうそく(24時間ローソク)	—	—	—	
52		ECOラジオ(電池不要)	1	0	1	事務室
53		ラジオ	—	—	—	
54		寝袋	—	—	—	
55		誘導用ロープ(100m)	—	—	—	
56		トイレットペーパー(シングル60m×12ロールパック)	—	—	—	
57		カセットコンロ	—	—	—	
58		カセットコンロガス(3本組)	—	—	—	
59		石油ストーブ	—	—	—	
60		ガソリン携行缶(20L用)	—	—	—	
61		強力ライト(LED型懐中電灯)	—	—	—	
62		ホワイトボード (W1202×D51×H902、マーカー、レーザーセット)	—	—	—	
63		筆記用具セット(筆記用具、メモ用紙等)	1	1	0	事務室
64	包装食袋	—	—	—		
65	エコロジー食器セット	—	—	—		
66	軍手セット(すべり止め付120双)	—	—	—		
67	台車	—	—	—		
68-1	倉庫備蓄非常食1(五目ごはん・かゆ)	—	—	—		
68-2	倉庫備蓄非常食2(きなこ餅・いそべ餅)	—	—	—		
68-3	倉庫備蓄非常食3(サバイバルフーズ)	—	—	—		
68-4	倉庫備蓄非常食4(チキンシチュー)	—	—	—		
68-5	倉庫備蓄非常食5【H26年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ50食セット5年保存)	—	—	—		

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
68-6	避難所運営用具	倉庫備蓄非常食 6 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-7		倉庫備蓄非常食 7 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-8		倉庫備蓄非常食 8 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-9		倉庫備蓄非常食 9 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-10		倉庫備蓄飲料水	—	—	—	
68-11		拠点本部備蓄非常食 10 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	150	150	0	倉庫 5 H26.6 購入 H31.6 廃棄
68-12		拠点本部備蓄非常食 11 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	150	150	0	倉庫 5 H27 年度購入 H32 年度廃棄
68-13		拠点本部備蓄非常食 12 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	150	0	150	倉庫 5 【整備予定】 H28:100 H28 年度購入 H33 年度廃棄
68-14		拠点本部備蓄非常食 13 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	150	0	150	倉庫 5 【整備予定】 H29:100 H29 年度購入 H34 年度廃棄
68-15		拠点本部備蓄非常食 14 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	150	0	150	倉庫 5 H30 年度購入 H35 年度廃棄
69	給水用具	浄水器	—	—	—	
70		ウォータータンク (20L 用)	—	—	—	
71		飲料水袋	—	—	—	
72	その他	防災倉庫 (集会施設を倉庫登録している場合も含む)	—	—	—	
73		土のう	100	0	100	【整備予定】 H29:100
74		小型除雪機 (最大除雪量 60t/h 以上、除雪幅 70 cm 以上)	2	0	2	シャッター倉庫 本部分 1 橋北分 1 【整備予定】 H28:1

- b 和田小学校体育館【指定避難施設】
 配備資機材配備なし・購入計画なし (和田小学校備蓄倉庫に配備)

- c 遠山中学校体育館【指定避難施設】
 配備資機材配備なし・購入計画なし（遠山中学校備蓄倉庫に配備）

- d 木沢地区会館【応急避難施設（木沢区拠点施設）】

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必 要 数	備考
1	情報 伝達 用具	拠点本部看板（桃太郎旗）	—	—	—	
2		区本部看板（桃太郎旗）	1	1	0	
3		自治会看板（桃太郎旗）	—	—	—	
4		スピーカーセット	—	—	—	
5		電気メガホン（拡声器）	—	—	—	
6		無線機【車載型】（基地局）	1	1	0	
7		無線機【ハンディー型】（移動局）	1	1	0	
8		折り畳み自転車（ノパンクタイヤ装着）	1	0	1	
9		災害時優先電話（モジュラーケーブル30m付） 整備：飯田市、管理：自主防災会	1	1	0	
10	消火 用具	ファイヤーレンジャー（背負式水のう）	—	—	—	
11		消火器（詰替えは別）	—	—	—	
12		初期消火用（ホース3～5本、管鎗、ホース格納庫、 消火栓ハドル）	—	—	—	
13	救出 用具	梯子（2連アルミはしご）	—	—	—	
14		チェーンソー	—	—	—	
15		救助用工具（BOX型）セット	—	—	—	
16		ハンマー	—	—	—	
17		カケヤ	—	—	—	
18		ボルトクリッパー（鉄線鋏）	—	—	—	
19		一輪車（ノパンクタイヤ装着）	—	—	—	
20		リヤカー（ノパンクタイヤ装着）	1	1	0	
21		油圧ジャッキ	—	—	—	
22		チェンブロック	—	—	—	
23		ウインチ	—	—	—	
24		レスキューセット（リュック型）	—	—	—	
25		スコップ	—	—	—	
26		バール	—	—	—	
27		ツル	—	—	—	
28		斧	—	—	—	
29		のこぎり	—	—	—	
30	救護 用具	救急セット（約50人用）	—	—	—	
31		担架（4ツ折足付アルミ製担架）	—	—	—	
32		レスキューボード（簡易担架）	—	—	—	
33		チェア型担架	—	—	—	
34		折り畳み式ストレッチャー	2	0	2	
35		トリアージシート	1	0	1	
36		トリアージタッグセット（50枚入箱×2）	2	0	2	

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
37	避難所運営用具	コードリール	5	0	5	
38		投光器	3	0	3	
39		発電機（静音型）1000W～1500W程度	5	0	5	
40		炊飯器・釜（3～5升炊）	2	0	2	
41		ガスコンロ	2	0	2	
42		ガスボンベ	2	0	2	
43		防災テント （簡易セット180cm×360cm、重り20kg×4個セット）	2	0	2	
44		防水シート	10	0	10	
45		防災ヘルメット	—	—	—	
46		簡易トイレ	6	0	6	
47		毛布	15	0	15	
48		簡易ベッド	5	0	5	
49		車椅子	1	0	1	
50		LEDランタン	2	0	2	
51		非常用ろうそく（24時間ローソク）	10	0	10	
52		ECOラジオ（電池不要）	1	0	1	
53		ラジオ	2	0	2	
54		寝袋	—	—	—	
55		誘導用ロープ（100m）	—	—	—	
56		トイレトーパー（シングル60m×12ロールパック）	—	—	—	
57		カセットコンロ	—	—	—	
58		カセットコンロガス（3本組）	—	—	—	
59		石油ストーブ	2	0	2	
60		ガソリン携行缶（20L用）	—	—	—	
61		強力ライト（LED型懐中電灯）	2	0	2	
62		ホワイトボード （W1202×D51×H902、マーカー、レーザーセット）	1	0	1	
63		筆記用具セット（筆記用具、メモ用紙等）	1	1	0	
64		包装食袋	—	—	—	
65		エコロジー食器セット	—	—	—	
66		軍手セット（すべり止め付120双）	—	—	—	
67		台車	—	—	—	
68-1		倉庫備蓄非常食1（五目ごはん・かゆ）	—	—	—	
68-2	倉庫備蓄非常食2（きなこ餅・いそべ餅）	—	—	—		
68-3	倉庫備蓄非常食3（サバイバルフーズ）	—	—	—		
68-4	倉庫備蓄非常食4（チキンシチュー）	—	—	—		
68-5	倉庫備蓄非常食5【H26年度整備分】 （尾西のごはんシリーズ50食セット5年保存）	—	—	—		
68-6	倉庫備蓄非常食6【H27年度整備分】 （尾西のごはんシリーズ50食セット5年保存）	—	—	—		
68-7	倉庫備蓄非常食7【H28年度整備分】 （尾西のごはんシリーズ50食セット5年保存）	—	—	—		

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
68-8	避難所 運営用具	倉庫備蓄非常食 8 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-9		倉庫備蓄非常食 9 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-10		倉庫備蓄飲料水	—	—	—	
68-11		拠点本部備蓄非常食 10 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-12		拠点本部備蓄非常食 11 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-13		拠点本部備蓄非常食 12 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-14		拠点本部備蓄非常食 13 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-15		拠点本部備蓄非常食 14 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
69	給水用具	浄水器	1	0	1	
70		ウォータータンク (20L 用)	5	0	5	
71		飲料水袋	—	—	—	
72	その他	防災倉庫 (集会施設を倉庫登録している場合も含む)	—	—	—	
73		土のう	—	—	—	
74		小型除雪機 (最大除雪量 60t/h 以上、除雪幅 70 cm 以上)	1	0	1	【整備予定】 H29 : 1

e 和田保育園【応急避難施設】

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
1	情報伝達用具	拠点本部看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
2		区本部看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
3		自治会看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
4		スピーカーセット	—	—	—	
5		電気メガホン (拡声器)	—	—	—	
6		無線機【車載型】(基地局)	—	—	—	
7		無線機【ハンディー型】(移動局)	—	—	—	
8		折り畳み自転車 (ノーパンクタイヤ装着)	1	0	1	
9		災害時優先電話 (モジュラーケーブル 30m 付) 整備：飯田市、管理：自主防災会	1	1	0	

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必 要 数	備考
10	消 火 用 具	ファイヤーレンジャー（背負式水のう）	—	—	—	
11		消火器（詰替えは別）	—	—	—	
12		初期消火用（ホース3～5本、管鎗、ホース格納庫、消火栓バドル）				
13	救 出 用 具	梯子（2連アルミはしご）	—	—	—	
14		チェーンソー	—	—	—	
15		救助用工具（BOX型）セット	—	—	—	
16		ハンマー	—	—	—	
17		カケヤ	—	—	—	
18		ボルトクリッパー（鉄線鋏）	—	—	—	
19		一輪車（ノパンタイプ装着）	—	—	—	
20		リヤカー（ノパンタイプ装着）	—	—	—	
21		油圧ジャッキ	—	—	—	
22		チェンブロック	—	—	—	
23		ウインチ	—	—	—	
24		レスキューセット（リュック型）	—	—	—	
25		スコップ	—	—	—	
26		バール	—	—	—	
27		ツル	—	—	—	
28		斧	—	—	—	
29		のこぎり	—	—	—	
30	救 護 用 具	救急セット（約50人用）	—	—	—	
31		担架（4ツ折足付アルミ製担架）	—	—	—	
32		レスキューボード（簡易担架）	—	—	—	
33		チェア型担架	—	—	—	
34		折り畳み式ストレッチャー	2	0	2	
35		トリアージシート	1	0	1	
36		トリアージタッグセット（50枚入箱×2）	2	0	2	
37	避 難 所 運 営 用 具	コードリール	5	0	5	
38		投光器	3	0	3	
39		発電機（静音型）1000W～1500W程度	5	0	5	
40		炊飯器・釜（3～5升炊）	2	0	2	
41		ガスコンロ	2	0	2	
42		ガスボンベ	2	0	2	
43		防災テント （簡易セット180cm×360cm、重り20kg×4個セ ット）	2	0	2	
44		防水シート	10	0	10	
45		防災ヘルメット	—	—	—	
46		簡易トイレ	6	0	6	
47		毛布	15	0	15	
48		簡易ベッド	5	0	5	
49	車椅子	1	0	1		

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必 要 数	備考
50	避難所運営用具	LEDランタン	2	0	2	
51		非常用ろうそく (24時間ローソク)	10	0	10	
52		ECOラジオ (電池不要)	1	0	1	
53		ラジオ	2	0	2	
54		寝袋	—	—	—	
55		誘導用ロープ (100m)	—	—	—	
56		トイレトペーパー (シングル60m×12ロールパック)	—	—	—	
57		カセットコンロ	—	—	—	
58		カセットコンロガス (3本組)	—	—	—	
59		石油ストーブ	2	0	2	
60		ガソリン携行缶 (20L用)	—	—	—	
61		強力ライト (LED型懐中電灯)	2	0	2	
62		ホワイトボード (W1202×D51×H902、マーカー、レーザーセット)	1	0	1	
63		筆記用具セット (筆記用具、メモ用紙等)	—	—	—	
64		包装食袋	—	—	—	
65		エコロジー食器セット	—	—	—	
66		軍手セット (すべり止め付 120 双)	—	—	—	
67		台車	—	—	—	
68-1		倉庫備蓄非常食 1 (五目ごはん・かゆ)	—	—	—	
68-2		倉庫備蓄非常食 2 (きなこ餅・いそべ餅)	—	—	—	
68-3		倉庫備蓄非常食 3 (サバイバルフーズ)	—	—	—	
68-4		倉庫備蓄非常食 4 (チキンシチュー)	—	—	—	
68-5		倉庫備蓄非常食 5 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-6		倉庫備蓄非常食 6 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-7		倉庫備蓄非常食 7 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-8		倉庫備蓄非常食 8 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-9		倉庫備蓄非常食 9 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-10		倉庫備蓄飲料水	—	—	—	
68-11	拠点本部備蓄非常食 10 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-12	拠点本部備蓄非常食 11 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-13	拠点本部備蓄非常食 12 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-14	拠点本部備蓄非常食 13 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		

No.	区分	品名	最終整備目標数	既整備数	必要数	備考
68-15	避難所運営用具	拠点本部備蓄非常食 14【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
69	給水用具	浄水器	1	0	1	
70		ウォータータンク (20L 用)	5	0	5	
71		飲料水袋	—	—	—	
72	その他	防災倉庫 (集会施設を倉庫登録している場合も含む)	—	—	—	
73		土のう	—	—	—	
74		小型除雪機 (最大除雪量 60t/h 以上、除雪幅 70 cm 以上)	—	—	—	

f かぐらの湯【応急避難施設】

No.	区分	品名	最終整備目標数	既整備数	必要数	備考
1	情報伝達用具	拠点本部看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
2		区本部看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
3		自治会看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
4		スピーカーセット	—	—	—	
5		電気メガホン (拡声器)	—	—	—	
6		無線機【車載型】(基地局)	—	—	—	
7		無線機【ハンディー型】(移動局)	—	—	—	
8		折り畳み自転車 (ノパンクタイプ装着)	1	0	1	
9		災害時優先電話 (モジュラーケーブル 30m 付) 整備：飯田市、管理：自主防災会	1	1	0	
10	消火用具	ファイヤーレンジャー (背負式水のう)	—	—	—	
11		消火器 (詰替えは別)	—	—	—	
12	初期消火用 (ホース 3~5 本、管鎗、ホース格納庫、消火栓ハットル)	—	—	—		
13	救出用具	梯子 (2 連アルミはしご)	—	—	—	
14		チェーンソー	—	—	—	
15		救助用工具 (BOX 型) セット	—	—	—	
16		ハンマー	—	—	—	
17		カケヤ	—	—	—	
18		ボルトクリッパー (鉄線鋏)	—	—	—	
19		一輪車 (ノパンクタイプ装着)	—	—	—	
20		リヤカー (ノパンクタイプ装着)	—	—	—	
21		油圧ジャッキ	—	—	—	
22		チェンブロック	—	—	—	

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必 要 数	備考
23	救出用具	ウインチ	—	—	—	
24		レスキューセット（リュック型）	—	—	—	
25		スコップ	—	—	—	
26		バール	—	—	—	
27		ツル	—	—	—	
28		斧	—	—	—	
29		のこぎり	—	—	—	
30	救護用具	救急セット（約50人用）	—	—	—	
31		担架（4ツ折足付アルミ製担架）	—	—	—	
32		レスキューボード（簡易担架）	—	—	—	
33		チェア型担架	—	—	—	
34		折り畳み式ストレッチャー	2	0	2	
35		トリアージシート	1	0	1	
36		トリアージタグセット（50枚入箱×2）	2	0	2	
37	避難所運営用具	コードリール	5	0	5	
38		投光器	3	0	3	
39		発電機（静音型）1000W～1500W程度	5	0	5	
40		炊飯器・釜（3～5升炊）	2	0	2	
41		ガスコンロ	2	0	2	
42		ガスボンベ	2	0	2	
43		防災テント （簡易セット180cm×360cm、重り20kg×4個セット）	2	0	2	
44		防水シート	10	0	10	
45		防災ヘルメット	—	—	—	
46		簡易トイレ	6	0	6	
47		毛布	15	0	15	
48		簡易ベッド	5	0	5	
49		車椅子	1	0	1	
50		LEDランタン	2	0	2	
51		非常用ろうそく（24時間ローソク）	10	0	10	
52		ECOラジオ（電池不要）	1	0	1	
53		ラジオ	2	0	2	
54		寝袋	—	—	—	
55		誘導用ロープ（100m）	—	—	—	
56		トイレトーパー（シングル60m×12ロールパック）	—	—	—	
57		カセットコンロ	—	—	—	
58		カセットコンロガス（3本組）	—	—	—	
59		石油ストーブ	2	0	2	
60		ガソリン携行缶（20L用）	—	—	—	
61		強力ライト（LED型懐中電灯）	2	0	2	
62		ホワイトボード （W1202×D51×H902、マーカー、レーザーセット）	1	0	1	
63		筆記用具セット（筆記用具、メモ用紙等）	—	—	—	

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
64	避難所 運営用具	包装食袋	—	—	—	
65		エコロジー食器セット	—	—	—	
66		軍手セット(すべり止め付 120 双)	—	—	—	
67		台車	—	—	—	
68-1		倉庫備蓄非常食 1 (五目ごはん・かゆ)	—	—	—	
68-2		倉庫備蓄非常食 2 (きなこ餅・いそべ餅)	—	—	—	
68-3		倉庫備蓄非常食 3 (サバイバルフーズ)	—	—	—	
68-4		倉庫備蓄非常食 4 (チキンシチュー)	—	—	—	
68-5		倉庫備蓄非常食 5 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-6		倉庫備蓄非常食 6 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-7		倉庫備蓄非常食 7 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-8		倉庫備蓄非常食 8 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-9		倉庫備蓄非常食 9 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-10		倉庫備蓄飲料水	—	—	—	
68-11		拠点本部備蓄非常食 10 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-12	拠点本部備蓄非常食 11 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-13	拠点本部備蓄非常食 12 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-14	拠点本部備蓄非常食 13 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-15	拠点本部備蓄非常食 14 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
69	給水用具	浄水器	1	0	1	
70		ウォータータンク (20 L 用)	5	0	5	
71		飲料水袋	—	—	—	
72	その他	防災倉庫 (集会施設を倉庫登録している場合も含む)	—	—	—	
73		土のう	—	—	—	
74		小型除雪機 (最大除雪量 60t/h 以上、除雪幅 70 cm 以上)	—	—	—	

g 学習交流センター【応急避難施設（和田橋北区拠点施設）】

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
1	情報伝達用具	拠点本部看板（桃太郎旗）	—	—	—	
2		区本部看板（桃太郎旗）	1	1	0	
3		自治会看板（桃太郎旗）	—	—	—	
4		スピーカーセット	—	—	—	
5		電気メガホン（拡声器）	—	—	—	
6		無線機【車載型】（基地局）	1	1	0	
7		無線機【ハンディー型】（移動局）	1	1	0	
8		折り畳み自転車（ノパンタイヤ装着）	1	0	1	
9		災害時優先電話（モジュラーケーブル30m付） 整備：飯田市、管理：自主防災会	1	1	0	
10	消火用具	ファイヤーレンジャー（背負式水のう）	—	—	—	
11		消火器（詰替えは別）	—	—	—	
12		初期消火用（ホース3～5本、管鎗、ホース格納庫、消火栓ハットル）	—	—	—	
13	救出用具	梯子（2連アルミはしご）	—	—	—	
14		チェーンソー	—	—	—	
15		救助用工具（BOX型）セット	—	—	—	
16		ハンマー	—	—	—	
17		カケヤ	—	—	—	
18		ボルトクリッパー（鉄線鋏）	—	—	—	
19		一輪車（ノパンタイヤ装着）	—	—	—	
20		リヤカー（ノパンタイヤ装着）	—	—	—	
21		油圧ジャッキ	—	—	—	
22		チェンブロック	—	—	—	
23		ウインチ	—	—	—	
24		レスキューセット（リュック型）	—	—	—	
25		スコップ	—	—	—	
26		バール	—	—	—	
27		ツル	—	—	—	
28		斧	—	—	—	
29		のこぎり	—	—	—	
30	救護用具	救急セット（約50人用）	—	—	—	
31		担架（4ツ折足付アルミ製担架）	—	—	—	
32		レスキューボード（簡易担架）	—	—	—	
33		チェア型担架	—	—	—	
34		折り畳み式ストレッチャー	2	0	2	
35		トリアージシート	1	0	1	
36		トリアージタッグセット（50枚入箱×2）	2	0	2	

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
37	避難所 運営 用具	コードリール	5	0	5	
38		投光器	3	0	3	
39		発電機（静音型）1000W～1500W程度	5	0	5	
40		炊飯器・釜（3～5升炊）	2	0	2	
41		ガスコンロ	2	0	2	
42		ガスボンベ	2	0	2	
43		防災テント （簡易セット180cm×360cm、重り20kg×4個セット）	2	0	2	
44		防水シート	10	0	10	
45		防災ヘルメット	—	—	—	
46		簡易トイレ	6	0	6	
47		毛布	15	0	15	
48		簡易ベッド	5	0	5	
49		車椅子	1	0	1	
50		LEDランタン	2	0	2	
51		非常用ろうそく（24時間ローソク）	10	0	10	
52		ECOラジオ（電池不要）	1	0	1	
53		ラジオ	2	0	2	
54		寝袋	—	—	—	
55		誘導用ロープ（100m）	—	—	—	
56		トイレトペーパー（シングル60m×12ロールパック）	—	—	—	
57		カセットコンロ	—	—	—	
58		カセットコンロガス（3本組）	—	—	—	
59		石油ストーブ	2	0	2	
60		ガソリン携行缶（20L用）	—	—	—	
61		強力ライト（LED型懐中電灯）	2	0	2	
62		ホワイトボード （W1202×D51×H902、マーカー、レーザーセット）	1	0	1	
63		筆記用具セット（筆記用具、メモ用紙等）	1	1	0	
64		包装食袋	—	—	—	
65		エコロジー食器セット	—	—	—	
66		軍手セット（すべり止め付120双）	—	—	—	
67		台車	—	—	—	
68-1		倉庫備蓄非常食1（五目ごはん・かゆ）	—	—	—	
68-2	倉庫備蓄非常食2（きなこ餅・いそべ餅）	—	—	—		
68-3	倉庫備蓄非常食3（サバイバルフーズ）	—	—	—		
68-4	倉庫備蓄非常食4（チキンシチュー）	—	—	—		
68-5	倉庫備蓄非常食5【H26年度整備分】 （尾西のごはんシリーズ50食セット5年保存）	—	—	—		
68-6	倉庫備蓄非常食6【H27年度整備分】 （尾西のごはんシリーズ50食セット5年保存）	—	—	—		
68-7	倉庫備蓄非常食7【H28年度整備分】 （尾西のごはんシリーズ50食セット5年保存）	—	—	—		

No.	区分	品名	最終整備目標数	既整備数	必要数	備考
68-8	避難所運営用具	倉庫備蓄非常食 8 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-9		倉庫備蓄非常食 9 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-10		倉庫備蓄飲料水	—	—	—	
68-11		拠点本部備蓄非常食 10 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-12		拠点本部備蓄非常食 11 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-13		拠点本部備蓄非常食 12 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-14		拠点本部備蓄非常食 13 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-15		拠点本部備蓄非常食 14 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
69	給水用具	浄水器	1	0	1	
70		ウォータータンク (20L 用)	5	0	5	
71		飲料水袋	—	—	—	
72	その他	防災倉庫 (集会施設を倉庫登録している場合も含む)	—	—	—	
73		土のう	—	—	—	
74		小型除雪機 (最大除雪量 60t/h 以上、除雪幅 70 cm 以上)	—	—	—	

h 老人福祉センター【応急避難施設】

No.	区分	品名	最終整備目標数	既整備数	必要数	備考
1	情報伝達用具	拠点本部看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
2		区本部看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
3		自治会看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
4		スピーカーセット	—	—	—	
5		電気メガホン (拡声器)	—	—	—	
6		無線機【車載型】(基地局)	—	—	—	
7		無線機【ハンディー型】(移動局)	—	—	—	
8		折り畳み自転車 (ノーパンクタイヤ装着)	1	0	1	
9		災害時優先電話 (モジュラーケーブル 30m 付) 整備：飯田市、管理：自主防災会	1	1	0	
10	消火用具	ファイヤーレンジャー (背負式水のう)	—	—	—	
11		消火器 (詰替えは別)	—	—	—	
12		初期消火用 (ホース 3~5 本、管鎗、ホース格納庫、消火栓ハットル)	—	—	—	

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必 要 数	備考	
13	救出用具	梯子（2連アルミはしご）	—	—	—		
14		チェーンソー	—	—	—		
15		救助用工具（BOX型）セット	—	—	—		
16		ハンマー	—	—	—		
17		カケヤ	—	—	—		
18		ボルトクリッパー（鉄線鋏）	—	—	—		
19		一輪車（ノパンタイヤ装着）	—	—	—		
20		リヤカー（ノパンタイヤ装着）	—	—	—		
21		油圧ジャッキ	—	—	—		
22		チェンブロック	—	—	—		
23		ウインチ	—	—	—		
24		レスキューセット（リュック型）	—	—	—		
25		スコップ	—	—	—		
26		バール	—	—	—		
27		ツル	—	—	—		
28		斧	—	—	—		
29		のこぎり	—	—	—		
30		救護用具	救急セット（約50人用）	—	—	—	
31			担架（4ツ折足付アルミ製担架）	—	—	—	
32	レスキューボード（簡易担架）		—	—	—		
33	チェア型担架		—	—	—		
34	折り畳み式ストレッチャー		2	0	2		
35	トリアージシート		1	0	1		
36	トリアージタッグセット（50枚入箱×2）		2	0	2		
37	避難所運営用具	コードリール	5	0	5		
38		投光器	3	0	3		
39		発電機（静音型）1000W～1500W程度	5	0	5		
40		炊飯器・釜（3～5升炊）	2	0	2		
41		ガスコンロ	2	0	2		
42		ガスボンベ	2	0	2		
43		防災テント （簡易セット180cm×360cm、重り20kg×4個セット）	2	0	2		
44		防水シート	10	0	10		
45		防災ヘルメット	—	—	—		
46		簡易トイレ	6	0	6		
47		毛布	15	0	15		
48		簡易ベッド	5	0	5		
49		車椅子	1	0	1		
50		LEDランタン	2	0	2		
51		非常用ろうそく（24時間ローソク）	10	0	10		
52		ECOラジオ（電池不要）	1	0	1		
53		ラジオ	2	0	2		
54	寝袋	—	—	—			

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
55	避難 所 運 営 用 具	誘導用ロープ (100m)	—	—	—	
56		トイレトペーパー(シングル60m×12ロールパック)	—	—	—	
57		カセットコンロ	—	—	—	
58		カセットコンロガス (3本組)	—	—	—	
59		石油ストーブ	2	0	2	
60		ガソリン携行缶 (20L用)	—	—	—	
61		強力ライト (LED型懐中電灯)	2	0	2	
62		ホワイトボード (W1202×D51×H902、マーカー、レーザーセット)	1	0	1	
63		筆記用具セット (筆記用具、メモ用紙等)	—	—	—	
64		包装食袋	—	—	—	
65		エコロジー食器セット	—	—	—	
66		軍手セット(すべり止め付 120 双)	—	—	—	
67		台車	—	—	—	
68-1		倉庫備蓄非常食 1 (五目ごはん・かゆ)	—	—	—	
68-2		倉庫備蓄非常食 2 (きなこ餅・いそべ餅)	—	—	—	
68-3		倉庫備蓄非常食 3 (サバイバルフーズ)	—	—	—	
68-4		倉庫備蓄非常食 4 (チキンシチュー)	—	—	—	
68-5		倉庫備蓄非常食 5 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-6		倉庫備蓄非常食 6 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-7		倉庫備蓄非常食 7 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-8		倉庫備蓄非常食 8 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-9		倉庫備蓄非常食 9 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-10		倉庫備蓄飲料水	—	—	—	
68-11		拠点本部備蓄非常食 10 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-12		拠点本部備蓄非常食 11 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-13		拠点本部備蓄非常食 12 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-14		拠点本部備蓄非常食 13 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-15		拠点本部備蓄非常食 14 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
69		給 水 用 具	浄水器	1	0	1
70	ウォータータンク (20L用)		5	0	5	
71	飲料水袋		—	—	—	

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
72	その他	防災倉庫 (集会施設を倉庫登録している場合も含む)	—	—	—	
73		土のう	—	—	—	
74		小型除雪機 (最大除雪量 60t/h 以上、除雪幅 70 cm 以上)	—	—	—	

i 遠山郷土館【応急避難施設】

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
1	情報伝達用具	拠点本部看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
2		区本部看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
3		自治会看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
4		スピーカーセット	—	—	—	
5		電気メガホン (拡声器)	—	—	—	
6		無線機【車載型】(基地局)	—	—	—	
7		無線機【ハンディー型】(移動局)	—	—	—	
8		折り畳み自転車 (ノパンタイプ装着)	1	0	1	
9		災害時優先電話 (モジュラーケーブル 30m 付) 整備：飯田市、管理：自主防災会	1	1	0	
10	消火用具	ファイヤーレンジャー (背負式水のう)	—	—	—	
11		消火器 (詰替えは別)	—	—	—	
12		初期消火用 (ホース 3~5 本、管鎗、ホース格納庫、消火栓ハットル)	—	—	—	
13	救出用具	梯子 (2連アルミはしご)	—	—	—	
14		チェーンソー	—	—	—	
15		救助用工具 (BOX型) セット	—	—	—	
16		ハンマー	—	—	—	
17		カケヤ	—	—	—	
18		ボルトクリッパー (鉄線鋏)	—	—	—	
19		一輪車 (ノパンタイプ装着)	—	—	—	
20		リヤカー (ノパンタイプ装着)	—	—	—	
21		油圧ジャッキ	—	—	—	
22		チェンブロック	—	—	—	
23		ウインチ	—	—	—	
24		レスキューセット (リュック型)	—	—	—	
25		スコップ	—	—	—	
26		バール	—	—	—	
27		ツル	—	—	—	
28		斧	—	—	—	

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
29	救出用具	のこぎり	—	—	—	
30	救護用具	救急セット (約 50 人用)	—	—	—	
31		担架 (4ツ折足付アルミ製担架)	—	—	—	
32		レスキューボード (簡易担架)	—	—	—	
33		チェア型担架	—	—	—	
34		折り畳み式ストレッチャー	2	0	2	
35		トリアージシート	1	0	1	
36		トリアージタッグセット (50 枚入箱×2)	2	0	2	
37	避難所運営用具	コードリール	5	0	5	
38		投光器	3	0	3	
39		発電機 (静音型) 1000W~1500W程度	5	0	5	
40		炊飯器・釜 (3~5 升炊)	2	0	2	
41		ガスコンロ	2	0	2	
42		ガスボンベ	2	0	2	
43		防災テント (簡易セット 180 cm×360 cm、重り 20 kg×4 個セット)	2	0	2	
44		防水シート	10	0	10	
45		防災ヘルメット	—	—	—	
46		簡易トイレ	6	0	6	
47		毛布	15	0	15	
48		簡易ベッド	5	0	5	
49		車椅子	1	0	1	
50		LEDランタン	2	0	2	
51		非常用ろうそく (24 時間ローソク)	10	0	10	
52		ECOラジオ (電池不要)	1	0	1	
53		ラジオ	2	0	2	
54		寝袋	—	—	—	
55		誘導用ロープ (100m)	—	—	—	
56		トイレトペーパー (シングル60m×12ロールパック)	—	—	—	
57		カセットコンロ	—	—	—	
58		カセットコンロガス (3 本組)	—	—	—	
59		石油ストーブ	2	0	2	
60		ガソリン携行缶 (20 L用)	—	—	—	
61		強力ライト (LED型懐中電灯)	2	0	2	
62		ホワイトボード (W1202×D51×H902、マーカー、イレーサーセット)	1	0	1	
63		筆記用具セット (筆記用具、メモ用紙等)	—	—	—	
64	包装食袋	—	—	—		
65	エコロジー食器セット	—	—	—		
66	軍手セット (すべり止め付 120 双)	—	—	—		
67	台車	—	—	—		

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
68-1	避難所 運営用具	倉庫備蓄非常食 1 (五目ごはん・かゆ)	—	—	—	
68-2		倉庫備蓄非常食 2 (きなこ餅・いそべ餅)	—	—	—	
68-3		倉庫備蓄非常食 3 (サバイバルフーズ)	—	—	—	
68-4		倉庫備蓄非常食 4 (チキンシチュー)	—	—	—	
68-5		倉庫備蓄非常食 5 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-6		倉庫備蓄非常食 6 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-7		倉庫備蓄非常食 7 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-8		倉庫備蓄非常食 8 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-9		倉庫備蓄非常食 9 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-10		倉庫備蓄飲料水	—	—	—	
68-11		拠点本部備蓄非常食 10 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-12		拠点本部備蓄非常食 11 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-13		拠点本部備蓄非常食 12 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-14		拠点本部備蓄非常食 13 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-15		拠点本部備蓄非常食 14 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
69	給水用具	浄水器	1	0	1	
70		ウォータータンク (20L用)	5	0	5	
71		飲料水袋	—	—	—	
72	その他	防災倉庫 (集会施設を倉庫登録している場合も含む)	—	—	—	
73		土のう	—	—	—	
74		小型除雪機 (最大除雪量 60t/h 以上、除雪幅 70 cm 以上)	—	—	—	

j 海洋センター体育館【応急避難施設 (和田橋南区拠点施設)】

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
1	情報伝達用具	拠点本部看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
2		区本部看板 (桃太郎旗)	1	0	1	
3		自治会看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
4		スピーカーセット	—	—	—	

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
5	情報伝達用具	電気メガホン（拡声器）	—	—	—	
6		無線機【車載型】（基地局）	1	1	0	
7		無線機【ハンディー型】（移動局）	1	1	0	
8		折り畳み自転車（ノパンタイヤ装着）	1	0	1	
9		災害時優先電話（モジュラーケーブル30m付） 整備：飯田市、管理：自主防災会	1	1	0	
10	消火用具	ファイヤーレンジャー（背負式水のう）	—	—	—	
11		消火器（詰替えは別）	—	—	—	
12		初期消火用（ホース3～5本、管鎗、ホース格納庫、消火栓ハットル）	—	—	—	
13	救出用具	梯子（2連アルミはしご）	—	—	—	
14		チェーンソー	—	—	—	
15		救助用工具（BOX型）セット	—	—	—	
16		ハンマー	—	—	—	
17		カケヤ	—	—	—	
18		ボルトクリッパー（鉄線鋏）	—	—	—	
19		一輪車（ノパンタイヤ装着）	—	—	—	
20		リヤカー（ノパンタイヤ装着）	—	—	—	
21		油圧ジャッキ	—	—	—	
22		チェンブロック	—	—	—	
23		ウインチ	—	—	—	
24		レスキューセット（リュック型）	—	—	—	
25		スコップ	—	—	—	
26		バール	—	—	—	
27		ツル	—	—	—	
28		斧	—	—	—	
29		のこぎり	—	—	—	
30	救護用具	救急セット（約50人用）	—	—	—	
31		担架（4ツ折足付アルミ製担架）	—	—	—	
32		レスキューボード（簡易担架）	—	—	—	
33		チェア型担架	—	—	—	
34		折り畳み式ストレッチャー	2	0	2	
35		トリアージシート	1	0	1	
36		トリアージタッグセット（50枚入箱×2）	2	0	2	
37	避難所運営用具	コードリール	5	0	5	
38		投光器	3	0	3	
39		発電機（静音型）1000W～1500W程度	5	0	5	
40		炊飯器・釜（3～5升炊）	2	0	2	
41		ガスコンロ	2	0	2	
42		ガスボンベ	2	0	2	
43		防災テント （簡易セット180cm×360cm、重り20kg×4個セット）	2	0	2	
44		防水シート	10	0	10	

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
45	避難 所 運 営 用 具	防災ヘルメット	—	—	—	
46		簡易トイレ	6	0	6	
47		毛布	15	0	15	
48		簡易ベッド	5	0	5	
49		車椅子	1	0	1	
50		LEDランタン	2	0	2	
51		非常用ろうそく (24時間ローソク)	10	0	10	
52		E C Oラジオ (電池不要)	1	0	1	
53		ラジオ	2	0	2	
54		寝袋	—	—	—	
55		誘導用ロープ (100m)	—	—	—	
56		トイレトペーパー (シングル60m×12ロールパック)	—	—	—	
57		カセットコンロ	—	—	—	
58		カセットコンロガス (3本組)	—	—	—	
59		石油ストーブ	2	0	2	
60		ガソリン携行缶 (20L用)	—	—	—	
61		強力ライト (LED型懐中電灯)	2	0	2	
62		ホワイトボード (W1202×D51×H902、マーカー、レーザーセット)	1	0	1	
63		筆記用具セット (筆記用具、メモ用紙等)	1	1	0	
64		包装食袋	—	—	—	
65		エコロジー食器セット	—	—	—	
66		軍手セット (すべり止め付 120 双)	—	—	—	
67		台車	—	—	—	
68-1		倉庫備蓄非常食 1 (五目ごはん・かゆ)	—	—	—	
68-2		倉庫備蓄非常食 2 (きなこ餅・いそべ餅)	—	—	—	
68-3		倉庫備蓄非常食 3 (サバイバルフーズ)	—	—	—	
68-4		倉庫備蓄非常食 4 (チキンシチュー)	—	—	—	
68-5		倉庫備蓄非常食 5 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-6		倉庫備蓄非常食 6 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-7		倉庫備蓄非常食 7 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-8		倉庫備蓄非常食 8 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-9		倉庫備蓄非常食 9 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-10	倉庫備蓄飲料水	—	—	—		
68-11	拠点本部備蓄非常食 10 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-12	拠点本部備蓄非常食 11 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		

No.	区分	品名	最終整備目標数	既整備数	必要数	備考
68-13	避難所運営用具	拠点本部備蓄非常食 12【H28年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50食セット 5年保存)	—	—	—	
68-14		拠点本部備蓄非常食 13【H29年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50食セット 5年保存)	—	—	—	
68-15		拠点本部備蓄非常食 14【H30年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50食セット 5年保存)	—	—	—	
69	給水用具	浄水器	1	0	1	
70		ウォータータンク (20L用)	5	0	5	
71		飲料水袋	—	—	—	
72	その他	防災倉庫 (集会施設を倉庫登録している場合も含む)	—	—	—	
73		土のう	—	—	—	
74		小型除雪機 (最大除雪量 60t/h 以上、除雪幅 70 cm 以上)	1	0	1	

k 八重河内地区館【応急避難施設 (八重河内区拠点施設)】

No.	区分	品名	最終整備目標数	既整備数	必要数	備考
1	情報伝達用具	拠点本部看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
2		区本部看板 (桃太郎旗)	1	0	1	
3		自治会看板 (桃太郎旗)	—	—	—	
4		スピーカーセット	—	—	—	
5		電気メガホン (拡声器)	—	—	—	
6		無線機【車載型】(基地局)	1	1	0	
7		無線機【ハンディー型】(移動局)	1	1	0	
8		折り畳み自転車 (ノパンクタイヤ装着)	1	0	1	
9		災害時優先電話 (モジュラーケーブル 30m 付) 整備：飯田市、管理：自主防災会	1	1	0	
10	消火用具	ファイヤーレンジャー (背負式水のう)	—	—	—	
11		消火器 (詰替えは別)	—	—	—	
12		初期消火用 (ホース 3~5 本、管鎗、ホース格納庫、消火栓ハドル)	—	—	—	
13	救出用具	梯子 (2連アルミはしご)	—	—	—	
14		チェーンソー	—	—	—	
15		救助用工具 (BOX型) セット	—	—	—	
16		ハンマー	—	—	—	
17		カケヤ	—	—	—	
18		ボルトクリッパー (鉄線鋏)	—	—	—	
19		一輪車 (ノパンクタイヤ装着)	—	—	—	
20		リヤカー (ノパンクタイヤ装着)	—	—	—	

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必 要 数	備考
21	救出用具	油圧ジャッキ	—	—	—	
22		チェンブロック	—	—	—	
23		ウインチ	—	—	—	
24		レスキューセット (リュック型)	—	—	—	
25		スコップ	—	—	—	
26		バール	—	—	—	
27		ツル	—	—	—	
28		斧	—	—	—	
29		のこぎり	—	—	—	
30		救護用具	救急セット (約 50 人用)	—	—	—
31	担架 (4ツ折足付アルミ製担架)		—	—	—	
32	レスキューボード (簡易担架)		—	—	—	
33	チェア型担架		—	—	—	
34	折り畳み式ストレッチャー		2	0	2	
35	トリアージシート		1	0	1	
36	トリアージタッグセット (50 枚入箱×2)		2	0	2	
37	避難所運営用具	コードリール	5	0	5	
38		投光器	3	0	3	
39		発電機 (静音型) 1000W~1500W程度	5	0	5	
40		炊飯器・釜 (3~5 升炊)	2	0	2	
41		ガスコンロ	2	0	2	
42		ガスボンベ	2	0	2	
43		防災テント (簡易セット 180 cm×360 cm、重り 20 kg×4 個セット)	2	0	2	
44		防水シート	10	0	10	
45		防災ヘルメット	—	—	—	
46		簡易トイレ	6	0	6	
47		毛布	15	0	15	
48		簡易ベッド	5	0	5	
49		車椅子	1	0	1	
50		LEDランタン	2	0	2	
51		非常用ろうそく (24 時間ローソク)	10	0	10	
52		ECCOラジオ (電池不要)	1	0	1	
53		ラジオ	2	0	2	
54		寝袋	—	—	—	
55		誘導用ロープ (100m)	—	—	—	
56		トイレトペーパー (シングル 60m×12 ロールパック)	—	—	—	
57		カセットコンロ	—	—	—	
58	カセットコンロガス (3 本組)	—	—	—		
59	石油ストーブ	2	0	2		
60	ガソリン携行缶 (20 L用)	—	—	—		
61	強力ライト (LED型懐中電灯)	2	0	2		

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
62	避難 所 運 営 用 具	ホワイトボード (W1202×D51×H902、マーカー、イレーサーセット)	1	0	1	
63		筆記用具セット (筆記用具、メモ用紙等)	1	1	0	
64		包装食袋	—	—	—	
65		エコロジー食器セット	—	—	—	
66		軍手セット(すべり止め付 120 双)	—	—	—	
67		台車	—	—	—	
68-1		倉庫備蓄非常食 1 (五目ごはん・かゆ)	—	—	—	
68-2		倉庫備蓄非常食 2 (きなこ餅・いそべ餅)	—	—	—	
68-3		倉庫備蓄非常食 3 (サバイバルフーズ)	—	—	—	
68-4		倉庫備蓄非常食 4 (チキンシチュー)	—	—	—	
68-5		倉庫備蓄非常食 5 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-6		倉庫備蓄非常食 6 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-7		倉庫備蓄非常食 7 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-8		倉庫備蓄非常食 8 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-9		倉庫備蓄非常食 9 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-10	倉庫備蓄飲料水	—	—	—		
68-11	拠点本部備蓄非常食 10 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-12	拠点本部備蓄非常食 11 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-13	拠点本部備蓄非常食 12 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-14	拠点本部備蓄非常食 13 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
68-15	拠点本部備蓄非常食 14 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—		
69	給 水 用 具	浄水器	1	0	1	
70		ウォータータンク (20 L 用)	5	0	5	
71		飲料水袋	—	—	—	
72	そ の 他	防災倉庫 (集会施設を倉庫登録している場合も含む)	—	—	—	
73		土のう	—	—	—	
74		小型除雪機 (最大除雪量 60t/h 以上、除雪幅 70 cm 以上)	1	0	1	

1 名古屋第一集会所【応急避難施設（南和田区拠点施設）】

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必 要 数	備考
1	情報伝達用具	拠点本部看板（桃太郎旗）	—	—	—	
2		区本部看板（桃太郎旗）	1	0	1	
3		自治会看板（桃太郎旗）	—	—	—	
4		スピーカーセット	—	—	—	
5		電気メガホン（拡声器）	—	—	—	
6		無線機【車載型】（基地局）	1	1	0	
7		無線機【ハンディー型】（移動局）	1	1	0	
8		折り畳み自転車（ノパンタイヤ装着）	1	0	1	
9		災害時優先電話（モジュラーケーブル30m付） 整備：飯田市、管理：自主防災会	1	1	0	
10	消火用具	ファイヤーレンジャー（背負式水のう）	—	—	—	
11		消火器（詰替えは別）	—	—	—	
12		初期消火用（ホース3～5本、管鎗、ホース格納庫、消火栓ハット）	—	—	—	
13	救出用具	梯子（2連アルミはしご）	—	—	—	
14		チェーンソー	—	—	—	
15		救助用工具（BOX型）セット	—	—	—	
16		ハンマー	—	—	—	
17		カケヤ	—	—	—	
18		ボルトクリッパー（鉄線鋏）	—	—	—	
19		一輪車（ノパンタイヤ装着）	—	—	—	
20		リヤカー（ノパンタイヤ装着）	—	—	—	
21		油圧ジャッキ	—	—	—	
22		チェンブロック	—	—	—	
23		ウインチ	—	—	—	
24		レスキューセット（リュック型）	—	—	—	
25		スコップ	—	—	—	
26		バール	—	—	—	
27		ツル	—	—	—	
28		斧	—	—	—	
29		のこぎり	—	—	—	
30	救護用具	救急セット（約50人用）	—	—	—	
31		担架（4ツ折足付アルミ製担架）	—	—	—	
32		レスキューボード（簡易担架）	—	—	—	
33		チェア型担架	—	—	—	
34		折り畳み式ストレッチャー	2	0	2	
35		トリアージシート	1	0	1	
36		トリアージタッグセット（50枚入箱×2）	2	0	2	

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
37	避難所運営用具	コードリール	5	0	5	
38		投光器	3	0	3	
39		発電機（静音型）1000W～1500W程度	5	0	5	
40		炊飯器・釜（3～5升炊）	2	0	2	
41		ガスコンロ	2	0	2	
42		ガスボンベ	2	0	2	
43		防災テント （簡易セット180cm×360cm、重り20kg×4個セット）	2	0	2	
44		防水シート	10	0	10	
45		防災ヘルメット	—	—	—	
46		簡易トイレ	6	0	6	
47		毛布	15	0	15	
48		簡易ベッド	5	0	5	
49		車椅子	1	0	1	
50		LEDランタン	2	0	2	
51		非常用ろうそく（24時間ローソク）	10	0	10	
52		ECOラジオ（電池不要）	1	0	1	
53		ラジオ	2	0	2	
54		寝袋	—	—	—	
55		誘導用ロープ（100m）	—	—	—	
56		トイレトーパー（シングル60m×12ロールパック）	—	—	—	
57		カセットコンロ	—	—	—	
58		カセットコンロガス（3本組）	—	—	—	
59		石油ストーブ	2	0	2	
60		ガソリン携行缶（20L用）	—	—	—	
61		強力ライト（LED型懐中電灯）	2	0	2	
62		ホワイトボード （W1202×D51×H902、マーカー、レーザーセット）	1	0	1	
63		筆記用具セット（筆記用具、メモ用紙等）	1	1	0	
64		包装食袋	—	—	—	
65		エコロジー食器セット	—	—	—	
66		軍手セット（すべり止め付120双）	—	—	—	
67		台車	—	—	—	
68-1		倉庫備蓄非常食1（五目ごはん・かゆ）	—	—	—	
68-2	倉庫備蓄非常食2（きなこ餅・いそべ餅）	—	—	—		
68-3	倉庫備蓄非常食3（サバイバルフーズ）	—	—	—		
68-4	倉庫備蓄非常食4（チキンシチュー）	—	—	—		
68-5	倉庫備蓄非常食5【H26年度整備分】 （尾西のごはんシリーズ50食セット5年保存）	—	—	—		
68-6	倉庫備蓄非常食6【H27年度整備分】 （尾西のごはんシリーズ50食セット5年保存）	—	—	—		
68-7	倉庫備蓄非常食7【H28年度整備分】 （尾西のごはんシリーズ50食セット5年保存）	—	—	—		

No.	区分	品名	最終 整備 目標 数	既 整備 数	必要 数	備考
68-8	避難所 運営用具	倉庫備蓄非常食 8 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-9		倉庫備蓄非常食 9 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-10		倉庫備蓄飲料水	—	—	—	
68-11		拠点本部備蓄非常食 10 【H26 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-12		拠点本部備蓄非常食 11 【H27 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-13		拠点本部備蓄非常食 12 【H28 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-14		拠点本部備蓄非常食 13 【H29 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
68-15		拠点本部備蓄非常食 14 【H30 年度整備分】 (尾西のごはんシリーズ 50 食セット 5 年保存)	—	—	—	
69	給水用具	浄水器	1	0	1	
70		ウォータータンク (20 L 用)	5	0	5	
71		飲料水袋	—	—	—	
72	その他	防災倉庫 (集会施設を倉庫登録している場合も含む)	—	—	—	
73		土のう	—	—	—	
74		小型除雪機 (最大除雪量 60t/h 以上、除雪幅 70 cm 以上)	1	0	1	

(3) 発災直前の活動（気象注警報発表・前兆現象の始まりから発災まで）

ア 情報伝達・共有・伝達体制

(ア) 前兆現象等の連絡・報告

順位	誰がどこへ	何を (情報の種類)	どうやって (伝達手段)
①	前兆現象発見者 ⇒飯田市役所危機管理 室・自治振興センター	前兆現象の状況 (いつ、どこで、どのよう な状況か)	電話連絡
②	前兆現象発見者 ⇒隣組長・自治会長	〃 ※隣組長・自治会長は情報 受理後、直ちに自主避難 を呼びかける。避難開始	電話連絡 直接口頭
③	飯田市役所危機管理室 ⇒消防・警察・消防団・ 自治振興センター	前兆現象の状況及び避難 情報発出見込み情報	電話
④	自治会長 ⇒区長・自治振興センタ ー	自治会内の状況を集約し、 共有化	電話、不通時は南信濃地区 で配備したデジタル無線
⑤	区長 ⇒自治振興センター	区内の状況を集約し、共有 化	電話（災害時優先電話含 む。）、不通時は南信濃地区 で配備したデジタル電話

※災害対策基本法 抜粋

第五十四条 災害が発生するおそれがある異常な現象を発見した者は、遅滞なく、その旨を市町村長又は警察官若しくは海上保安官に通報しなければならない。

2 何人も、前項の通報が最も迅速に到達するように協力しなければならない。

3 第一項の通報を受けた警察官若しくは海上保安官は、その旨をすみやかに市町村長に報告しなければならない。

(イ) 状況把握（見回り、住民の所在確認）

何を	いつまでに	誰が	どのように
河川の状況確認	警戒水位に達するま で	水防団、自主防災会 役員、河川付近の住 民	2名以上で身の安全 を確保しながら、堤 防の状況等を確認
急傾斜地の状況確認	大雨警報若しくは土 砂災害警戒情報が発 表されるまで	消防団、自主防災会 役員、レッドゾーン 住民	2名以上で身の安全 を確保しながら、前 兆現象の有無確認
用水路の確認 (つまり等)	降雨が強くなるまで	用水路付近の住民、 隣組長	2名以上で身の安全 を確保しながら、詰 まりがないことを確 認
住民の所在確認	大雨警報若しくは土 砂災害警戒情報発表 直後	隣組長、自治会長、 区長	2名で近隣住民の所 在を確認し、危険を 感じた場合は避難を 促す

イ 避難情報（避難準備情報・避難勧告・避難指示）伝達方法

(ア) 土砂災害・風水害・大雪等

順位	誰が誰に対して (対象者)	何を (情報の種類)	どうやって (伝達手段)
①	自治振興センター ⇒自主防災会長、各区長	避難情報 (避難準備情報・避難勧告・避難指示) 避難所開設情報	電話連絡、不通時は南信濃地区で配備したデジタル無線機若しくは直接口頭
②	区長 ⇒各自治会長	〃	電話連絡、不通時は南信濃地区で配備したデジタル無線機若しくは直接口頭
③	各自治会長 ⇒レッドゾーン居住者	〃	電話、若しくは直接口頭
④	各自治会長 ⇒隣組長	〃	電話、若しくは直接口頭・拡声器
⑤	隣組長 ⇒全住民	〃	電話、若しくは直接口頭・拡声器

(イ) 地震

順位	誰が誰に対して (対象者)	何を (情報の種類)	どうやって (伝達手段)
①	自治振興センター ⇒自主防災会長、各区長	避難情報 (避難勧告・避難指示) 避難所開設情報	電話連絡、不通時は南信濃地区で配備したデジタル無線機若しくは直接口頭
②	区長 ⇒自治会長	〃	電話連絡、不通時は南信濃地区で配備したデジタル無線機若しくは直接口頭
③	自治会長 ⇒レッドゾーン居住者	〃	電話、若しくは直接口頭
④	自治会長 ⇒隣組長	〃	電話、若しくは直接口頭・拡声器
⑤	隣組長 ⇒全住民	〃	電話、若しくは直接口頭・拡声器

ウ 防災気象情報の確認

何を	いつまでに	誰が	どのように
大雨注意報	発表直後、直ちに確認	住民全員	テレビ、ラジオ等からの情報
大雨警報	発表直後、直ちに確認	〃	同上
土砂災害警戒情報	発表直後、直ちに確認	〃	エリアメール、いいだ安全安心メール、同報系防災行政無線、安心ほっとライン等
大雨特別警報	発表直後、直ちに確認	〃	同上

(4) 災害時の活動

ア 身の安全確保（地震）

何を	いつまでに	誰が	どのように
ダンゴムシのポーズ	緊急地震速報が流れたら直ちに実施。揺れが収まるまで。	全住民	身を小さくし、頭を守り、動かない。
一時避難場所への避難	揺れが収まったら、最寄りの一時避難場所へ集合する	全住民	隣組ごとに集まり、安否確認をする。集合場所で余震が発生した場合は、揺れが収まるまで身の安全確保を図る。
避難場所への避難	一時避難場所で隣組ごとに安否確認等が完了後	全住民	最寄りの自治会避難場所に避難する。避難する際に余震が発生した場合は、揺れが収まるまで身の安全確保を図る。

イ 身の安全確保（風水害、土砂災害）

何を	いつまでに	誰が	どのように
安全な場所への避難（水平避難）	土砂災害が発生する前の安全な状態のうちに。	・危険を感じた全住民 ・避難情報発令対象地区の住民 ・土砂災害特別警戒区域の住民	動きやすい服装で安全な場所へ移動する
やむを得ず高いところへの避難（垂直避難）	別の場所へ避難することが危険な場合	〃	建物の2階以上の山から離れた部屋に移動する。

ウ 出火防止、初期消火

何を	いつまでに	誰が	どのように
通電火災の防止	揺れが収まり、一時避難場所へ向かうとき	全世帯	ブレーカーを遮断
初期消火	天井に炎が到達するまで	協力できる頑健な住民	・消火器による初期消火 ・初期消火用具による放水（消火栓、バケツリレー）
火災の通報	出火を発見後、ただちに	発見者	・119番通報

エ 住民同士の助け合い・救助・救出・避難支援

何を	いつまでに	誰が	どのように
避難行動要支援者への支援	災害発生前後	予め定めた支援者若しくは隣近所の住民	要支援者の自宅に向き安否を確認。避難が必要であればその支援をする。
隣近所の安否確認	災害発生前後	組長及び全住民	各戸の居住状況の確認及び垂直避難の呼びかけ
倒壊家屋等からの救助	被災後直ちに	隣近所を中心とした住民	救助用資機材及び2人以上の人員を確保し、2次災害に留意しながら救助・救出活動を行う。

オ 情報収集・共有・伝達

何を	いつまでに	誰が	どのように
安否の確認	被災直後、出来るだけ早く。	区長、自治会長、組長及び全世帯	各戸の状況を自治会長が把握。直ちに区長へ連絡し、最終、自治振興センターへ。「全員無事」も重要な情報 情報伝達は、電話連絡（災害時優先電話も含む）、不通時は南信濃地区で配備したデジタル無線機若しくは直接口頭
被害の状況（ライフラインを含む）	被災直後、出来るだけ早く。	〃	いつ、どこで、誰が、どういう状況か、支援の必要の有無を、自治振興センターへ伝達する。「人命・住家」に関する情報を優先する。 情報伝達は、電話連絡（災害時優先電話も含む）、不通時は南信濃地区で配備したデジタル無線機若しくは直接口頭
避難生活に関する情報	避難所開設後、随時	区長、自治会長、避難所運営担当	現在不足しているもの、将来的に発生するであろう課題に対する要望について情報収集をする。在宅避難者のニーズ把握も忘れない。

カ 救護

何を	いつまでに	誰が	どのように
負傷者の救護	被災直後、出来るだけ早く	赤十字奉仕団を中心とするボランティア及び全住民	備蓄医療物資を使用して負傷者の応急手当を行う。 負傷者（患者）の状況は、変化するので、常に負傷者の確認をするとともに状況を記録しておく。
負傷者の搬送	被災直後	赤十字奉仕団を中心とするボランティア及び全住民	中傷、重傷者の救護施設、医療機関等への搬送 道路が使用できない場合等は、中継地点やヘリポートへの搬送となる。
医療関係機関（医師等の医療関係者）への協力	医療関係機関等が到着後	赤十字奉仕団を中心とするボランティア及び全住民	医療関係機関の活動への協力を行う。

キ 避難所運営、在宅避難者への支援

何を	いつまでに	誰が	どのように
避難所の開設	避難所開設指示受理後直ちに、又は被災後直ちに	避難所運営担当（自主防災会役員及び応急避難施設を担当する各区役員）及び早期に来た住民	チェックシートによる施設の安全確認。 施設の清掃、利用スペースの確認、資機材の準備
避難所の受付	施設の安全が確認され、準備が整ってから	〃	開設準備及びルールが決定後、受付名簿により避難者を把握
避難所の運営	被災直後から概ね3ヶ月	避難所運営担当（自主防災会役員）を中心と、避難所運営に係る物資配分、炊き出しや清掃、防犯などの担当及びボランティア（女性を含めること）	長期間に及ぶ場合は、運営ルールを決定する。物資の配分、炊き出しや清掃、防犯など役割をみんなで担う。
在宅避難者への支援	被災後からライフライン復旧（1ヶ月）まで	〃 （在宅避難者にも役割を担ってもらう）	飲料水、食糧等を求めに来るため、配分等に在宅避難者も協力してもらう。登録は必須。

ク 物資の確保、仕分け、炊き出し

何を	いつまでに	誰が	どのように
物資の確保	市からの物資が到着するまで	物資担当（指定避難施設の運営を担当する自主防災役員、応急避難施設の運営を担当する各区役員）を中心とするボランティア	備蓄物資に不足がある場合や備蓄物資のほかに必要な物資が必要な場合は、南信濃地区内の事業所等の在庫から調達できる物資を確保する。
物資の仕分け	物資が避難所に到着した時から	物資担当（指定避難施設の運営を担当する自主防災役員、応急避難施設の運営を担当する各区役員）を中心とするボランティア	避難施設内に物資を置く場所を確保。避難者へ配分するもの、希望者のみに配布するもの等を区別。男女の性差に応じた配布時の配慮を。配布等については、情報の開示に特に配慮を。
物資の運搬	物資の仕分け完了後	物資担当（指定避難施設の運営を担当する自主防災役員、応急避難施設の運営を担当する各区役員）を中心とするボランティア	各区、各集落への物資の運搬 道路が使用可能であれば、自動車で運搬物資を配布する側、支給される側相互が協力する。
炊き出し	被災直後、最初の夜までに1回は行う。以降、物資の状況に合わせて、1日朝・夜の2回を目安。	赤十字奉仕団を中心とするボランティア	自主防災会長、区長若しくは自治会長の要請を受けて、炊き出しを実施。食材・燃料の確保状況を鑑みながらメニューを立案。

ケ その他

何を	いつまでに	誰が	どのように
仮安置所の運営	施設の安全が確認され、準備が整ってから	自主防災会の担当を中心とするボランティア	仮安置所を確保するとともに仮安置に必要な物資を調達する。 災害死者で身元不明である者、安置する場所がない者等を仮安置する。 長期化する場合は、仮埋葬地の確保を検討する。

(5) 復旧・復興期の活動

ア 被災者に対する地域コミュニティ全体での支援

何を	いつまでに	誰が	どのように
心のケア	安定した生活が送れるようになるまで	隣近所でお付き合いのある住民	日常的な声かけ、あいさつのほか、話し相手となること
情報の提供・共有・わかりやすい説明	〃	〃 避難所等運営している顔の見える関係のある者	先の見通しや、支援に関する制度がわからないことが予見。誰にでもいつでもわかる情報共有を！

イ 関係者の連携による速やかな復旧・復興

何を	いつまでに	誰が	どのように
復興計画策定に向けた地元意見の集約	計画策定中	まちづくり委員会の役員	市が策定する復興計画への意見の集約や提案をワークショップなどの手法を用いて取りまとめる。
仮設住宅の予定地を予め決めておく	災害発生前までに	市、地元まちづくり委員会	各地区の被害予測から仮設住宅の必要見込みを検討し、適地を予め登録しておく

(6) 市、消防、他団体、ボランティア等との連携（平常時～復興まで）

何を	いつまでに	誰が	どのように
危険箇所の把握	平常時	市、自主防災会、消防団	ハザードマップを用いて現地確認
初期消火活動	平常時～応急期	消防団、自主防災会	資機材の点検を兼ねて放水等の訓練を実施
炊き出し	平常時～応急期	市、赤十字奉仕団、ボランティア組織、自衛隊	材料の調達、資金負担、役割分担等を予め確認。訓練も実施
ボランティア活動	平常時～応急期	市、赤十字奉仕団、ボランティア組織、社協	ボランティアセンターの立上げやニーズの把握、ボランティアの受入等多岐にわたる内容を予め訓練等で調整

6 実践と検証

(1) 防災訓練の実施・検証

何を	いつまでに	誰が	どのように
避難訓練	毎年2回 (6月と9月)	全住民、自主防災会 役員	災害別に、いつ、ど こへ、どこを通過 して避難するか、実働す る
避難場所・避難路の 確認訓練	〃	〃	災害別にどこが安全 か確認する
避難行動要支援者把 握訓練	〃	〃	近隣の避難行動要支 援者の把握と、声掛 け
安否確認訓練	〃	〃	一時避難場所での安 否確認訓練
避難所開設訓練	〃	〃	避難所を開設するた めの資機材の運搬、 受付開設の訓練
避難所運営訓練	〃	〃	物資の確保、情報の 共有、炊き出し等の 実動型の訓練。避難 所体験も行うと良 い。
情報伝達・収集訓練	〃	〃	災害の概要をいかに 早く把握し、住民や 関係機関と共有する か。
消火訓練	〃	〃	初期消火をいち早く 行うための訓練
給水・給食訓練	〃	〃	給水活動や炊き出し といった訓練
救命救護訓練	〃	〃	医師と連携トリアー ジ訓練や、赤十字救 急法による軽症者の 手当
資機材取扱訓練	〃	〃	様々な防災資機材の 使い方を習得

(2) 防止意識の普及啓発

何を	いつまでに	誰が	どのように
家族での話し合い	季節ごとに1回	家族ごと	夕飯時に、どこが危 険か、どこへいつ避 難するか、安否確認 はどうやって行うか を話し合う
地域での話し合い	自治会、隣組ごとに 年1回 区ごとに年3回	組長、自治会長、区 長、区役員	危険箇所、避難場所、 事前対策、応急対応 について話し合い

何を	いつまでに	誰が	どのように
地域イベントでの防災要素の取り入れ	通年	各役員	様々なイベントで、防災要素を1つは組み入れていく
研修会・講演会の開催	区単位で年1回	全住民	防災知識を高めるため、講師を呼び学習機会を設ける
被災地の視察、教訓を学ぶ	年1回	自主防災役員	他地域の被災状況や教訓を学び、自らの地域に役立てる。自身の地域の災害伝承についても学ぶ
防災に関するパンフレット、チラシの配布	年1回	全戸	家庭内備蓄を進めたり、家具の転倒防止を推進するためのチラシやパンフレットを配布する。
防災ゲームの実施	年1回	全住民のうち希望者	クロスロード、避難所運営ゲームといった防災ゲームを取り入れます。

(3) 計画の見直し

何を	いつまでに	誰が	どのように
地区防災計画	毎年2月末までに	自主防災会役員 消防団 赤十字奉仕団	1年間の訓練や活動実績を踏まえて、実態に則した計画の見直しを行う。
地区防災マニュアル (風水害編)	〃	〃	
地区防災マニュアル (地震編)	〃	〃	
地区防災マニュアル (雪害編)	〃	〃	
避難所運営マニュアル	〃	〃	